

くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** **西野さち子** 京都府議会議員

発行：2025年4月20日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

参院選  
目前!!

共産党の躍進で消費税5%減税 12万円の収入増を!!



たつみこうたろう衆院議員が熱く訴えました

7月13日に地下鉄醍醐駅前で、日本共産党の街頭演説会が行われ、多くの市民の方が参加されました。馬場こうへい府議の訴えの後、国会質問で連日活躍中のたつみこうたろう衆議院議員が、国会報告や13日開催の万博会場のメタンガス問題、倉林明子参議院議員の人となりなどを話されました。

立て板に水を流すような元気な報告に、多くの皆さんが聞き入っておられました。「維新は石破政権にすり寄って、予算に賛成したが、引き換えに4兆円もの医療費削減を認めさせました。かつて小泉政権の時に、数百億円の医療費削減で産婦人科が激減し、妊婦さんが入院できずに救える命が救えなかった。今回の4兆円削減は、あまりにもひどすぎる。」

「国民民主が手取りを増やすというが、一部の給与収入のある人だけ。消費税減税は非課税の方を含めすべての国民に恩恵がある。まず、5%へ減税で年間12万円の収入増と同じ効果がある。」と訴え、拍手が起こりました。7月の参議院選挙は政治を変えるチャンスです。日本共産党を大きくして、倉林明子参議院議員を3たび国会へ押し上げましょう!

## 共産党市会議員団が2つの申し入れをしました

「公共施設の女性トイレ及び多目的トイレ個室に生理用品の設置を求める申し入れ」

「大阪 関西万博における児童生徒の校外学習等の中止を求める申し入れ」の2つの申し入れを行いました。

4月10日に行った「生理用品の設置」については、「内閣府調査で現在926自治体で生理用品の無料配布が行われている。」「女性が衛生的に生活できる環境の確保は、守られるべき「基本的人権」です」として「公共施設の女性用トイレ及び多目的トイレ個室に生理用品の設置をするよう」求めました。翌11日に行った申し入れの万博への「校外学習の中止」については「テストランという最終確認段階においてもなお来場者の命にかかわる重大事態が生じる状況が続いており、直後のプレスリリースにおいても、危機管理体制を抜本的に改善する姿勢さえも示されてい



せん。京都市では、27校が大阪・関西万博を校外学習等の行先として予定（4月・5月予定は17校）していますが、前回申し入れ時に示した懸念事項についても、テストランに参加された各方面の方から同様に指摘がなされており、解消したなどとは到底言えない状況です」と指摘し、校外学習参加の中止を求めました。

ましよう。声を上げていき

から、引き続き

言っています

市はお風呂についてはまだ何も

れているということです。京都

します」との声が何通も寄せら

トボードのできる施設をお願い

た、ビラのQRコードで「スケ

等の声が寄せられています。ま

ある。もう決まったのですか？」

かった」「どうなるのか関心が

てきたのは嬉しい。署名して良

で、京都市の言うことが変わっ

が、「図書館は残してほしいの

配布を何度も行っておられます

人保養センター前で報告ビラの

た「会」の皆さんが図書館・老

います。市議会に請願を出され

住民の皆さんの関心が高まっ

ターの跡地活用について、周辺

石田にある東部クリーンセン

東部クリーンセンターの跡地活用の報告ビラに反応

困ったときは…  
日本共産党の生活相談所へ

毎週水曜日

午前10時から午後5時

まずはお電話ください!!

☎621-6717

